

## 特定非営利活動法人 国際総合研究機構(NPO-IRI) 2022 年=令和 4 年 6 月 通常総会 (Zoom 総会) 議案等

本総会等の開催は、既に、2022 年 4 月 25 日にホームページに公示済み。

本案は、理事会(全理事 8 名)の承認を全会一致で 5/19 に得た、総会議案です。  
監査報告書は最終頁に添付。

**会員の皆様のご意見** (誤記や要修正も) を下記にお寄せください。

**山本幹男 理事長** [nsnpoiri@gmail.com](mailto:nsnpoiri@gmail.com) と **IRI 本部事務局** [iri@a-iri.org](mailto:iri@a-iri.org) へ同報で。

理事長：090-9232-9542 FAX 043-255-9143 本部：電話 043-255-5481 FAX 043-255-5482

議案書の修正は、今後**ホームページ HP**に公示します：<http://www.a-iri.org/iri-jp>

**【Zoom 開催日、時間】 2022 年 6 月 19 日 (日) 13:00-16:30**

**対面による総会集会はせず、Zoom による総会を開催します。**

**なお、意見交換は総会まで E-mail で行います。** 理由：新型コロナウイルスの拡散防止。

**IRI**の社員会員(社員ではなく、決議権を持つ会員の意味)は、**全員 6 月 13 日 (月) 迄に、書面表決書をご提出**ください。

議案書などに誤記や要修正事項を発見された方やご意見のある方は、**お知らせ**ください。

書面表決提出先：**IRI** [iri@a-iri.org](mailto:iri@a-iri.org) FAX 043-255-5482

<**IRI 本部所在地**>

〒263-0051 千葉市稲毛区園生町 1108-2 ユウキビル 4FA 4階 **IRI**

電話：043-255-5481 FAX：043-255-5482

地図ご参照：<http://www.a-iri.org/iri-jp/irimap.pdf>

### 総 会 議 題 (案)

#### 1. 審議事項

1.1 令和 3 年度 事業報告 (案) <資料① p.2>

1.2 令和 3 年度 決算報告 (案) <資料② p.8>

1.3 令和 3 年度 監査報告 (案) <資料③ p.10> <監査報告書 p.19>

1.4 令和 4 年度 事業計画 (案) <資料④ p.11、⑧組織表・組織図 p.17,18>

NPO 以外資金での(仮称)「**IRI 潜在能力科学研究所**」設立・大型(仮称)「**いやしのビル**」建設等予定。

1.5 令和 4 年度予算計画 (案) <資料⑤ p.14>

(解説) 令和 4 年度 活動予算書は、大きな委託などが入り、予算額をオーバーして使用するには、総会を再度開き承認を得なくてはならないので、例年同様、決してオーバーしないであろう金額を入れてある。

現在予測内での実施は、参考資料 実施指針 <資料⑥ p.15>に沿う。

1.6 令和 4 年度 役員選出 (案) <資料⑦ 「役員名簿」 p.16>

この表以外の方の**理事・監事への立候補**：2022 年 5 月 8 日(日)締切 山本幹男理事長迄

新理事内の、理事長等の役割分担は、総会直後ネット開催の新理事会にて決定する事項。

#### 2. 討議事項

2.1 今後の発展方向など

2.2 その他

1.1 令和 3 年度 事業報告 (案) <理事会/総会 審議事項①> (前年度計画書に基づく)

(法第 28 条第 1 項関係様式)

## 令和 3 年度 事業報告書

令和 3 年 4 月 1 日～令和 4 年 3 月 31 日

特定非営利活動法人 国際総合研究機構

### 1 事業実施の計画

- (1) 科学技術、文化、教育事業として、生体計測、統合代替ホリスティック医療、人間の潜在能力、理念政策、未来予測、先端科学技術等による支援、等に関する研究と成果の普及を行なった。
- (2) 保健、医療、福祉、街創り事業として、健康づくり、医療画像診断支援、保健・医療・看護・介護・福祉に関する教育・普及、「いやしのビル」計画・拠点・街創りの企画・推進、人財募集活動等を行なった。
- (3) 国内・国際交流事業として、国内外の一般人、学術研究者を対象とした、生命情報科学シンポジウム開催、関連出版支援等を行なった。  
また、人的並びに IT を活用した、種々の交流支援事業を行なった。

### 2 事業の実施に関する事項

#### (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
科学技術、文化、教育事業	生体計測、統合代替ホリスティック医療、人間の潜在能力、幸福社会理念政策、未来創造予測、先端科学技術等による支援、等に関する研究と成果の普及、等	通年	千葉、東京、全国の研究機関、等	100	国内外一般人多数	18,378
保健、医療、福祉、街創り事業	健康づくり(長谷)、医用画像診断支援、等(弘前)、統合代替ホリスティック医療とその研究・教育・普及、「いやしのビル」計画・拠点・街創りの企画・推進、人財募集活動等	通年	長野、弘前、千葉、東京、等	80	国内外一般人多数	13,404
国内・国際交流事業	国内外の一般人、学術研究者を対象とした生命情報科学シンポジウム開催・関連出版等支援、等 また、人的並びに IT を活用した、種々の交流支援事業を行なった。	通年	東京、神奈川	60	国内外研究者、一般人多数	2,144

## 令和 4 年度 事業計画

令和 4 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日

特定非営利活動法人 国際総合研究機構

## 本部 ならびに 情報・研究センター 報告

## 本部 報告 (在 千葉市稲毛区園生町)

**事業計画の推進** 以下の当法人の事業計画を統括し、推進した。

**他法人傘下に 国際総合研究機構 (IRI, アイリ) の設立を推進**

この数年間の検討の結果、大規模な世界的総合研究所を目指し、乗っ取り困難な組織形態の財団法人に至った。そこで、「科学平和文化財団 一般財団法人」設立 2018.12.23 理事長 山本幹男 の傘下に、本組織と同名の 新 国際総合研究機構 (IRI, アイリ) を設立し、この中で、「IRI-潜在能力科学研究所」の設立や「いやしのビル」を実現し、この分野の世界一の研究所化を目指す。

詳細な 研究テーマ案 や 本部組織図案 はホームページを参照。

略称に 「愛理」を使うかは、賛否両論があり、討論を継続中。

上記を設立しても、現在の NPO-IRI は、弘前支部の活動等のために当面残す。

両組織は、共通の目的のため、強力に連携し合って活動する。

・NPO-IRI 総会は、例年のように、本件の具体化は理事会に一任してきた。

**本拠ビル計画 (仮称)「いやしのビル」構想**

2020 年 11 月からは、他財源を活用して、長年の夢である本格的な大型拠点ビルとして「いやしのビル」の実現の可能性が出て来た。山本理事長を中心に、その設計プラン作りに忙殺されている。

本構想の建設自体は他資金にて行うので、当機構としては、巨額の予算計上は行わない。

・IRI 総会は、例年のように、本件の具体化は理事会に一任してきた。

**人的並びに IT を活用した種々の交流支援**

人的並びに IT 技術を活用した種々の交流支援活動で、可能なものを模索し実施した。

特に、大学や他の研究機関との連携、海外の高名大学との連携は、優秀な人材確保のためにも急務で、推進中。最も近い、千葉大学の学長や医学部教授には手紙を出した。

**人材の公募**

組織の中心となる人財から始め、研究・技術・建築設計士・IT 広報・事務・秘書・クリニックの院長候補・事務長候補など、人財の公募を実施中。「人材募集要項」(ホームページ参照)。

心療内科・総合内科等クリニック・検診センター・研究所(合計診療室 10 以上、心理カウンセラー室 20 程度、大型診断機器 10 台以上)を開設するための準備として、創立期院長に帯津良一 帯津三敬病院名誉院長にご就任頂いた。より若い院長候補を公募中。より若い院長が定まった場合、帯津先生には名誉院長にご就任頂く計画。

今までに、数名の中心的人財を確保。41 歳の MBA 男性コンサルタント、博士(医学)で実務希望者、等。

勤務地は、当面は千葉市稲毛区 JR 総武線 快速停車駅 近辺。

自薦、他薦者は、山本幹男理事長まで、nsnpoiri@gmail.com 090-9232-9542 Fax 043-255-9143

書類送付先： 理事長分室 〒263-0043 千葉市稲毛区小仲台 2-13-31 Peace 山本幹男

## 情報・研究センター 報告 (中心 本部内、分室、支部その他各地に分散)

・先端科学技術等・街創り等に関する研究・教育・普及・推進・支援を、資金導入量に従って実施した。

・「いやしのビル」計画は前の本部の項に記した。

・脳機能変化の研究 脳波など、脳機能変化の研究を継続した。

### ・統合医療・代替医療の評価研究

今までに、気を入れた生体試料のバイオフィトン・蛍光やガスの放射強度に関する研究。気功師等が非接触で気等を入れた、きゅうりの切口から放射されるフォトンやガスの放射強度が対照群と比し、統計的に有意に変化する事に関する研究等を実施してきた。

### ・潜在能力等の研究

人間の潜在能力に関する実験的研究と普及を精力的に継続した。

その中でも、特に熱心に取り組んだのは、ピラミッド型構造物内での瞑想実験である。本研究ではこの14年間に、バイオセンサとして食用キュウリを利用するため、15,000本以上のキュウリを輪切りにして実験に利用した。その結果、今までに、次の11報の研究原著論文が国際誌に掲載された(1)2013.4 研究論文「瞑想者のキュウリへの非接触効果」、(2)2015.5 研究論文「ピラミッド型構造物が関与した特異な非接触効果の発見」、(3)2016.6 研究論文「ピラミッド型構造物による未知なるフォースの発現」、(4)2018.3 研究論文「キュウリの季節に依存した生体反応リズムの発見」、(5)2018.4 研究論文「キュウリ切断面から放出されるガス濃度と成長軸の関係」、(6)2019.3 研究論文「ピラミッド型構造物と人間の無意識との関連による未知なる遠隔作用の発見」、(7)2019.8 研究論文「ピラミッド型構造物の潜在力」、(8)2020.5 研究論文「ピラミッド型構造物の潜在力 II」、(9)2020.12 研究論文「ピラミッド型構造物の潜在力 III：季節変動するピラミッド効果と季節変動しないピラミッド効果の発見」、(10)2021.7 研究論文「ピラミッド型構造物の潜在力 IV：ピラミッド効果による絡み合いの発見」、(11)2021.12 研究論文「ピラミッド型構造物の潜在力 V：ピラミッド効果による絡み合いによって引き起こされるバイオセンサの日内変動の周期性の季節変化」。また、3報の総合論文が国際誌に掲載され、論文が1冊の単行本の1章分としても掲載された。

・生体計測サービス 健康に関わる製品やサービスなどの心身への影響を、生体計測を用いて実証する生体計測サービスを継続実施した。

### ・IRI-College

IRI-Collegeの「潜在能力研究科」E-講座「脳を知ろう！」を河野貴美子 IRI 副理事長を中心として、ほぼ毎月1回東京にて粘り強く開催し続け、年度末までに累積106回継続した。この間、大学教授クラスに参加者も得ている。他のテーマを立ち上げる方向も検討中。

### ・統合医療・看護・介護・福祉とその研究・教育・普及

本事業に取り組み、訪問看護・訪問介護などに関する研究・教育・普及など可能な事から実施する団体との連携中。次の「生命情報科学シンポジウム」や学会誌等でも研究発表等を実施。

### ・国際生命情報科学会(ISLIS)主催 「生命情報科学シンポジウム」、関連出版等支援

(1)「第52回」2021年8月22日(日)新型コロナウイルス拡散防止のためZoomによるonline学会を実施した。当シンポジウムの予稿等を掲載した学会誌「Journal of International Society of Life Information Science」Vol.40,No.2の編集製作支援を行なった。

(2)「第53回」2022年3月20日(日)新型コロナウイルス拡散防止のためZoomによるonline学会を実施した。当シンポジウムの予稿等を掲載した学会誌「Journal of International Society of Life Information Science」Vol.41,No.1の編集製作支援を行なった。

- ・単行本「死後の世界 50 人の証言」宝島社より 2022.12 出版への協力

**IRI** 山本幹男理事長への企画協力の要請が企画者・宝島編集長よりあり、急遽、呼びかけを行い、急にもかかわらず高名な 8 名の方(間接を含む)がご執筆くださった。これは本全体の執筆者の約半数である。山本幹男は「死後や不思議を解明する 世界一の「潜在能力科学研究所」の創立」と題して、人材募集にも役立てようと、本全体の約 1 割を執筆した。

- ・ **IRI** 北杜健康研究センター

2013 年 10 月 1 日付で設立した 理事長 高橋武生  
趣意骨子：山梨県北杜市を中心として、健康法を研究開発し・実施し、普及を図る。  
高橋武生 先生は、2021 年 10 月 29 日に永眠され、この活動を休止した。

- ・幸福社会研究所(WHI) (2012 年 6 月創立)

平成 28 年度、理念創りとして、「地球幸福憲章」を、20 回程の討論会・検討会の開催やネット上での議論を活発に実施し、起案した。それを「**IRI** 幸福社会研究所創立 2 周年記念「地球幸福憲章」検討会」・「**IRI** 幸福社会研究所の総会」に諮り、確定させた。2015.6 から毎年 **IRI** 総会日にも討論会を開催した。

その後の「地球幸福憲章」の普及・組織活動などは、**NPO-IRI** から独立した、上部団体に属さない「地球幸福憲章ネットワーク」の「世界本部」や「日本本部」が実施することとした。その組織が、高名な提唱者や賛同者を集め、2014.9.9 に学士会館にて発表会と記者会見を実施した。2015.6 から毎年 **IRI** 総会日にも討論会を開催した。この活動を今後活発化させる方法を検討中。

- ・人間サイエンスの会

超党派国会議員による人間の「潜在能力」や「地球の未来」に関する研究討論を行う  
超党派 国会議員連盟 人間サイエンスの会 の講演会(一般人の参加も可)の共催・企画・運営支援は、主として国会議員会館内での開催が、2015 年 4 月に創立より 18 年で 173 回となった。  
この講演会は、その後議員会館の使用が困難などで中断され、2018 年頃この国会議員連盟も解散された。  
この種の講演会のなんらかの形で再開を数回国会議員より申し入れられ、検討中。

- ・その他は、前年度を継続した。

令和3年度 事業報告  
令和3年4月1日～令和4年3月31日

特定非営利活動法人 国際総合研究機構

弘前支部 報告

IRI弘前支部は、青森県内医療施設の遠隔画像診断支援サービス事業を行っている。  
今年度は、読影医の人数減もあり、読影件数に制限があるため、件数増とはならなかったが、引き続き、複数部位等の提供価値の高い読影を中心に依頼を受けるようにしてきた。一方、県内の遠隔画像診断支援市場は競合も多く、飽和状態であるため、協業先では新規施設の獲得はできなかった。

以上

令和3年度 決算報告  
(令和3年4月1日～令和4年3月31日)  
IRI弘前支部・令和3年度事業決算書

分類	科目	収入金額	支出金額
売上高	売上高(読影業務受託費)	¥6,442,645	
	売上高(その他)	¥0	
	売上金額合計	¥6,442,645	¥0
売上原価	売上原価(対医師業務謝金)		¥5,324,500
	売上原価(その他)		¥0
	売上原価合計	¥0	¥5,324,500
販売費・	人件費		¥198,000
一般管理費	IRI本部経費分担金		¥300,000
	支払手数料		¥17,410
	家賃		¥0
	保守費		¥0
	預り金(源泉税)		¥532,450
	仮受金		¥0
	事務用品費		¥0
	諸会費		¥0
	販売費・一般管理費合計	¥0	¥1,047,860
営業外収益	受取利息	¥4	
	受取利息合計	¥4	¥0
利益	営業利益		¥70,285
	経常利益		¥70,289

令和3年度 事業報告  
令和3年4月1日～令和4年3月31日

特定非営利活動法人 国際総合研究機構

## 長谷支部 報告

事業名	健康づくり事業
事業内容	地域活性化を図った「長谷気の里」構想の研究の中で、気功を活用した、健康づくりの調査研究
実施日	令和3年4月1日～令和4年3月31日
実施場所	長野県伊那市長谷地域、及び岐阜、東京等
従事者の数	3名
受益対象者の範囲人数	研究者、伊那市長谷地域外一般人 多数
収入	0千円
支出	0千円
内容:	

長谷 気の里構想の一環として、分杭峠に発見された気場や人間の発する外気功等で施療を行い、健康づくり、予防医療や予防介護等の調査、研究を行った。

以上

1.2 令和3年度 決算報告 (活動計算書) (案)  
(法第28条第1項関係様式)

<理事会/総会 審議事項②>

令和3年度 活動計算書

令和3年4月1日～令和4年3月31日

特定非営利活動法人 国際総合研究機構

科目	金額 (単位: 円)	
<b>I 経常収益</b>		
1 受取会費		
・年会費(入会金含む)	100,000	
・独自会費	113,000	213,000
2 受取金		
・受取寄附金	0	
・受取助成金	0	
・受取委託金	35,740,000	35,740,000
3 事業収益		
・科学技術、文化、教育事業	0	
・保健、医療、福祉事業	6,442,645	
・国内・国際研究交流事業	612,891	7,055,536
4 その他収益		
・受取利息	19	
・雑収入(支部より本部事務経費)	300,000	300,019
経常収益計		43,308,555
<b>II 経常費用</b>		
1 事業費		
(1) 人件費		
給料手当等	0	
人件費計	0	
(2) その他経費		
委託・協力経費	23,314,424	
旅費交通費	10,000	
消耗品	5,576,799	
会議費	293,695	
通信・光熱・水道費	618,375	
借料・移転費等	3,489,960	
印刷・成果発表経費	277,242	
減価償却	0	
雑費	346,407	
その他の経費計	33,926,902	
事業費計		33,926,902
2 管理費		
(1) 人件費		
給料手当等	272,000	
人件費計	272,000	
(2) その他経費		
委託・協力経費	2,183,000	
消耗品	3,666,635	
会議費	481,164	
通信・光熱・水道費	734,606	
借料・移転費等	1,613,532	
租税公課	0	
減価償却	0	
雑費	250,588	
その他の経費計	8,929,525	
管理費計		9,201,525
経常費用計		43,128,427
当期経常増減額		180,128
<b>III 経常外収益</b>		
1 準備金(前期繰越)		
・準備金(移転等)	795,000	795,000
経常外収益計		795,000
<b>IV 経常外費用</b>		
1 準備金		
・準備金(移転等)	974,526	974,526
経常外費用計		974,526
当期正味財産増減額		602
前期繰越正味財産額		298,467
次期繰越正味財産額		299,069

1.2 令和 3 年度 決算報告 (貸借対照表) (案)

(法第 28 条第 1 項関係様式)

令和 3 年度貸借対照表

令和 4 年 3 月 31 日現在

特定非営利活動法人 国際総合研究機構

科目・摘要	金額		
<b>I 資産の部</b>			
1 流動資産			
現金・預金	5,350,414		
仮払・未収金			
・仮払金(対ISLIS)	600,000		
・未収金	1,185,221		
仮払・未収金合計	1,785,221		
流動資産合計		7,135,635	
2 固定資産			
有形固定資産			
・什器備品	0		
固定資産合計		0	
資産合計			7,135,635
<b>II 負債の部</b>			
1 流動負債			
・前受け金	0		
・未払い金	5,862,040		
流動負債合計		5,862,040	
2 固定負債			
・負債	0		
固定負債合計		0	
3 準備金			
・準備金(移転等)	974,526		
準備金合計		974,526	
負債合計			6,836,566
<b>III 正味財産の部</b>			
前期繰越正味財産		298,467	
当期正味財産増減額		602	
正味財産合計			299,069
負債及び正味財産合計			7,135,635

財務諸表の注記

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO 法人会計基準(2010 年 7 月 20 日 2011 年 11 月 20 日一部改正 NPO 法人会計基準協議会)による。

- (1) 固定資産の減価償却の方法 有形固定資産は、定額法で償却  
 (2) 消費税等の会計処理 消費税等の会計処理は、税込方式

2. 固定資産の増減の内訳

科目	期首取得価格	取得	減少	期末取得価格	減価償却累計額	期末帳簿価格
有形固定資産						
・什器備品	0	0	0	0	△1,222,857	0
合計	0	0	0	0	△1,222,857	0

## 1.2 令和 3 年度 決算報告 (財産目録) (案)

(法第 28 条第 1 項関係様式)

### 令和 3 年度財産目録 令和 4 年 3 月 31 日現在

特定非営利活動法人 国際総合研究機構

科 目・摘 要	金 額		
<b>I 資産の部</b>			
1 流動資産			
現金・預金			
手元現金 (情報・研究センター)	108,362		
手元現金2 (情報・研究センター)	0		
手元現金 (IRI-College)	87,669		
みずほ銀行普通預金① (小口)	2,662,755		
みずほ銀行普通預金② (大口)	0		
みずほ銀行普通預金③ (引落用 1)	761,425		
みずほ銀行普通預金④ (引落用 2)	22,372		
みずほ銀行普通預金⑤ (IRI-College)	125,676		
みずほ銀行普通預金⑥ (NS部会)	357,959		
みずほ銀行普通預金⑦ (弘前支部)	739,930		
みずほ銀行普通預金⑧ (幸福科学研究所)	109,708		
みずほ銀行普通預金⑨ (用途未定)	100		
京葉銀行普通預金① (大口 2)	104,120		
京葉銀行普通預金② (決裁 1)	42,991		
ゆうちょ銀行①	116,032		
ゆうちょ銀行② (IRI-College)	5,218		
ゆうちょ銀行③ (幸福科学研究所)	15,717		
ゆうちょ銀行④ (NS部会)	90,090		
上伊那農業協同組合普通預金	290		
現金預金合計	5,350,414		
仮払・未収金			
仮払金 (対ISLIS)	600,000		
未収金 (対ISLIS)	612,891		
未収金 (弘前支部分)	572,330		
仮払・未収金合計	1,785,221		
流動資産合計		7,135,635	
2 固定資産			
有形固定資産			
什器備品	0		
固定資産合計		0	
<b>資産合計</b>			7,135,635
<b>II 負債の部</b>			
1 流動負債			
前受金			
未払金			
手元現金2 負債	5,323,530		
情報・研究センター事業委託費・経費	0		
弘前支部読影料・読影委託料・手数料等	538,510		
流動負債合計		5,862,040	
2 固定負債			
負債	0		
固定負債合計		0	
3 準備金			
準備金 (移転等)	974,526		
準備金合計		974,526	
<b>負債合計</b>			6,836,566
<b>正味財産合計</b>			299,069

## 1.3 令和 3 年度 監査報告 (案) <理事会/総会 審議事項③>

北川壽昭監事と大山玄監事による、特定非営利活動法人 国際総合研究機構の 令和 3 年 4 月 1 日から令和 4 年 3 月 31 日までの令和 3 年度の、事業報告書、活動計算書、貸借対照表、財産目録、について監査済み。その結果の 監査報告書を最終項に添付。

1.4 令和 4 年度 事業計画 (案) <理事会/総会 審議事項④>

(法第 28 条第 1 項関係様式)

## 令和 4 年度 事業計画書

令和 4 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日

特定非営利活動法人 国際総合研究機構

### 1 事業実施の計画

- (2) 科学技術、文化、教育事業として、生体計測、統合代替ホリスティック医療、人間の潜在能力、理念政策、未来予測、先端科学技術等による支援、等に関する研究と成果の普及を行なう。
- (2) 保健、医療、福祉、町創り事業として、健康づくり、医療画像診断支援、保健・医療・看護・介護・福祉に関する教育・普及、「いやしのビル」計画・拠点・街創りの企画・推進、人財募集活動等を行なう。
- (3) 国内・国際交流事業として、国内外の一般人、学術研究者を対象とした、生命情報科学シンポジウム、関連出版支援等を行なう。  
また、人的並びに IT を活用した、種々の交流支援事業を行なう。

### 2 事業の実施に関する事項

#### (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
科学技術、文化、教育事業	生体計測、統合代替ホリスティック医療、人間の潜在能力、幸福社会理念政策、未来創造予測、先端科学技術等による支援、等に関する研究と成果の普及、等	通年	千葉、東京、全国の研究機関、等	200	国内外一般人多数	2,000,000
保健、医療、福祉、街創り事業	健康づくり(長谷)、医用画像診断支援、等(弘前)、統合代替ホリスティック医療とその研究・教育・普及、「いやしのビル」計画・拠点・街創りの企画・推進、人財募集活動等	通年	長野、弘前、千葉、東京、等	200	国内外一般人多数	5,000,000
国内・国際交流事業	国内外の一般人、学術研究者を対象とした生命情報科学シンポジウム開催・関連出版等支援、等 また、人的並びに IT を活用した、種々の交流支援事業を行う。	通年	東京、神奈川	80	国内外研究者、一般人多数	100,000

令和 4 年度 事業計画  
令和 4 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日

特定非営利活動法人 国際総合研究機構

## 本部 ならびに 情報・研究センター 計画

### 本部 計画 (在 千葉市稲毛区園生町)

**事業計画の推進** 以下の当法人の事業計画を統括し、推進した。

#### 他法人傘下に 国際総合研究機構 (IRI, アイリ) の設立を推進

報告の頁参照。

- ・ **NPO-IRI** 総会は、例年のように、本件の具体化は理事会に一任する。

#### 本拠ビル計画 (仮称)「いやしのビル」構想

報告の頁参照。

本構想の建設自体は他資金にて行うので、当機構としては、巨額の予算計上は行わない。

- ・ **IRI** 総会は、例年のように、本件の具体化は理事会に一任する。

#### 人材の公募

報告の頁参照。

勤務地は、当面は千葉市稲毛区 JR 総武線 快速停車駅 近辺。

自薦、他薦者は、山本幹男理事長まで、nsnpoiri@gmail.com 090-9232-9542 Fax 043-255-9143

書類送付先： 理事長分室 〒263-0043 千葉市稲毛区小仲台 2-13-31 Peace 山本幹男

その他は、前年を継続する

### 情報・研究センター 計画 (中心 本部内、 分室、支部その他各地に分散)

- ・ 国際生命情報科学会主催 「生命情報科学シンポジウム」、関連出版等支援
- ・ 「第 54 回」 2022 年 8 月 20(土)・21 日 (日) 開催予定 (Zoom 学会) を共催し、支援する。 当シンポジウムの予稿等を掲載した学会誌 「*Journal of International Society of Life Information Science*」 Vol. 40, No. 2 の製作支援を行なう。
- ・ 「第 55 回」 2023 年 3 月中に開催予定を共催し、支援する。 当シンポジウムの予稿等を掲載した学会誌 「*Journal of International Society of Life Information Science*」 Vol. 41, No. 1 の製作支援を行なう。

その他は、前年度を継続する。

令和 4 年度 事業計画  
令和 4 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日

特定非営利活動法人 国際総合研究機構

## 弘前支部 計画

1. 読影医の読影件数に制限があるため、件数増は見込めない中ではあるが、今後とも、依頼施設及び読影医との連携を深め、質の高い読影レポートの提供により、地域放射線医療に貢献していく。
2. 今期の計画
  - 1) 協業先との連携を深め、遠隔読影を希望する施設の情報を共有し開拓を進める。
  - 2) 既存施設の深堀を進めるとともに、関係者との良好な関係を構築し、レポートの満足度向上を図る。
  - 3) 読影医の意見も反映させながら、遠隔読影システムのセキュリティ及び読影環境の向上を目指す。
  - 4) 引き続き新型コロナ環境下に置かれることを前提に、衛生的にも安全に読影できる環境を読影医に提供していく。

以上

## 長谷支部 計画

事業名	健康づくり事業
事業内容	地域活性化を図った「長谷気の里」構想の研究の中で、気功を活用した、健康づくりの調査研究
実施日	令和 4 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日
実施場所	長野県伊那市長谷地域、及び岐阜、東京等
従事者の数	10 名
受益対象者の範囲人数	研究者、伊那市長谷地域外一般人 多数
収入	110 千円
支出	110 千円
内容:	

長谷 気の里構想の一環として、分杭峠に発見された気場や人間の発する外気功等で施療を行い、健康づくり、予防医療や予防介護等の調査、研究を行う。

以上

1.5 令和 4 年度予算計画 (案) <理事会/総会 審議事項⑤>

(法第 28 条第 1 項関係様式)

令和 4 年度 活動予算書

令和 4 年 4 月 1 日~令和 5 年 3 月 31 日

特定非営利活動法人 国際総合研究機構

科目	金額 (単位 : 円)	
I 経常収益		
1 受取会費		
・年会費(入会金含む)	200,000	
・独自会費	2,000,000	2,200,000
2 受取金		
・受取寄附金	1,000,000	
・受取助成金	0	
・受取委託金	8,000,000,000	8,001,000,000
3 事業収益		
・科学技術、文化、教育事業収益	1,000,000	
・保健、医療、福祉事業収益	2,000,000	
・国内・国際研究交流事業収益	1,000,000	4,000,000
4 その他収益		
・受取利息	100,000	
・雑収入	10,000,000	10,100,000
経常収益計		8,017,300,000
II 経常費用		
1 事業費		
(1) 人件費		
給料手当等	2,000,000,000	
人件費計	2,000,000,000	
(2) その他経費		
委託・協力経費	5,000,000,000	
旅費交通費	20,000,000	
消耗品	30,000,000	
会議費	10,000,000	
通信・光熱・水道費等	5,000,000	
借料・移転費等	10,000,000	
印刷・成果発表経費	10,000,000	
減価償却	5,000,000	
雑費	10,000,000	
その他の経費計	5,100,000,000	
事業費計		7,100,000,000
2 管理費		
(1) 人件費		
給料手当等	200,000,000	
人件費計	200,000,000	
(2) その他経費		
委託・協力経費	370,000,000	
消耗品	100,000,000	
会議費	50,000,000	
通信・光熱・水道費等	12,000,000	
借料・移転費等 注1	60,000,000	
租税公課	2,000,000	
減価償却	20,000,000	
雑費	103,300,000	
その他の経費計	717,300,000	
管理費計		917,300,000
経常費用計		8,017,300,000
当期経常増減額		0
III 経常外収益		
1 準備金(前期繰越)		
・準備金(移転等)	974,526	974,526
経常外収益計		974,526
IV 経常外費用		
1 準備金		
・準備金(移転等)	974,526	974,526
経常外費用計		974,526
当期正味財産増減額		0
前期繰越正味財産額		299,069
次期繰越正味財産額		299,069

注1: 本部移転費 5,000万円を含む

令和 4 年度 活動予算書  
令和 4 年 4 月 1 日~令和 5 年 3 月 31 日

(参考資料 実施指針)

特定非営利活動法人 国際総合研究機構

科目	金額 (単位 : 円)	
I 経常収益		
1 受取会費		
・年会費(入会金含む)	200,000	
・独自会費	1,000,000	1,200,000
2 受取金		
・受取寄附金	1,000,000	
・受取助成金	0	
・受取委託金	1,500,000,000	1,501,000,000
3 事業収益		
・科学技術、文化、教育事業収益	1,000,000	
・保健、医療、福祉事業収益	2,000,000	
・国内・国際研究交流事業収益	1,000,000	4,000,000
4 その他収益		
・受取利息	100,000	
・雑収入	10,000,000	10,100,000
経常収益計		1,516,300,000
II 経常費用		
1 事業費		
(1) 人件費		
給料手当等	400,000,000	
人件費計	400,000,000	
(2) その他経費		
委託・協力経費	545,000,000	
旅費交通費	20,000,000	
消耗品	20,000,000	
会議費	10,000,000	
通信・光熱・水道費等	5,000,000	
借料・移転費等	10,000,000	
印刷・成果発表経費	10,000,000	
減価償却	5,000,000	
雑費	10,000,000	
その他の経費計	635,000,000	
事業費計		1,035,000,000
2 管理費		
(1) 人件費		
給料手当等	80,000,000	
人件費計	80,000,000	
(2) その他経費		
委託・協力経費	100,000,000	
消耗品	100,000,000	
会議費	50,000,000	
通信・光熱・水道費等	6,000,000	
借料・移転費等 注1	30,000,000	
租税公課	2,000,000	
減価償却	10,000,000	
雑費	103,300,000	
その他の経費計	401,300,000	
管理費計		481,300,000
経常費用計		1,516,300,000
当期経常増減額		0
III 経常外収益		
1 準備金(前期繰越)		
・準備金(移転等)	974,526	974,526
経常外収益計		974,526
IV 経常外費用		
1 準備金		
・準備金(移転等)	974,526	974,526
経常外費用計		974,526
当期正味財産増減額		0
前期繰越正味財産額		299,069
次期繰越正味財産額		299,069

注1: 本部移転費 2,500万円を含む

1.6 役員選出 (案) <理事会/総会 審議事項⑦>

下記以外の方の理事・監事への立候補を受け付： 2022 年 5 月 8 日締切、山本幹男理事長迄。

理事内の理事長等の役割分担は、総会直後の新理事会の決定事項。

令和 4 年度 役員名簿  
(令和 4 年 7 月 1 日から令和 5 年 6 月 30 日まで)

令和 4 年 5 月 25 日草案版

特定非営利活動法人 国際総合研究機構

役名	氏名	所属・肩書	備考
理事長	山本 幹男	国際生命情報科学会( <i>ISLIS</i> ) 理事長(元会長)・編集委員長 元 東邦大学理学部 客員教授・千葉大学大学院 客員助教授 元 文部科学省 放射線医学総合研究所 研究室長 元 米国 ワシントン大学 にて約 2 年間研究	本部長 情報・研究 センター長
副理事長	河野 貴美子	<i>IRI</i> 生体計測研究所 所長、 <i>IRI</i> 健康科学研究所 所長 <i>IRI-College</i> 副学長 国際生命情報科学会( <i>ISLIS</i> ) 副会長(元会長)・事務局長 元 東邦大学 理学部 非常勤講師、元 日本医科大学	副本部長
理事	池上 直彦	長野県 伊那市 市議会議員 元 長野県伊那市 長谷総合支所長、元 産業振興課長 元 伊那市観光協会観光 プロモーター	長谷 支部長
理事	ベッカー カール ブラッドリー (BECKER CARL BRADLEY) (別華 薫)	京都大学 医学部内 政策のための科学ユニット特任教授 国際生命情報科学会( <i>ISLIS</i> ) 理事	京都大 支部長
理事	向井 俊博	(有) コパン 代表取締役、 元 富士通デジタル・テクノロジー (株) 取締役 国際生命情報科学会( <i>ISLIS</i> ) 監事	
理事	高木 治	<i>IRI</i> 情報研究センター 科学部長 国際生命情報科学会( <i>ISLIS</i> ) 常務理事 元 埼玉短期大学 情報メディア学科 准教授	事務局長
理事	青山 圭秀	元 カリフォルニア州立大学 客員教授 (株) アートオブサイエンス 代表取締役 国際生命情報科学会( <i>ISLIS</i> ) 常務理事	
理事	服部 洋之	(株) 先端機能画像医療研究センター 取締役営業開発推進部 部長	弘前 支部長
監事	北川 壽昭	国際生命情報科学会( <i>ISLIS</i> ) 幹事、 NPO 法人 気功文化センター 常務理事 元 日本電気 医療機器事業部 エグゼクティブエキスパート	
監事	大山 玄	<i>IRI</i> 主任研究員 元 郵政省電波研究所 主任研究官 元 徳島大学医学部 講師	

理事 白木 享介 理事・弘前支部長は、弘前支部の事情により、2022 年 6 月 30 日付で、退任。  
服部 洋之 新理事・弘前支部長 と交代。

幹事(役員外) 世一 秀雄 *IRI* 情報研究センター 技術部長・主任研究員

<理事会/総会 参考事項⑧>

特定非営利活動法人 国際総合研究機構 (NPO-IRI:アイリ) 組織表

2022 年 5 月 25 日草案版

<p>■ <b>IRI 理事長 山本 幹男</b> (IRI 本部長、IRI-College 学長 国際生命情報科学会 理事長(元会長)・編集委員長 科学平和文化財団 一般財団法人 理事長 元 東邦大学 客員教授、 元 文部科学省 放射線医学総合研究所 研究室長、 元 ワシントン大学にて研究、 元 千葉大学 客員助教授、元 東北大学 講師 電話 090-9232-9542 Fax: 043-255-9143 E-mail: nsnpoi@gmail.com</p> <p>■ <b>IRI 副理事長 河野 貴美子</b> (IRI 生体計測研究所 所長、IRI 健康科学研究所 所長、 IRI-College 副学長 国際生命情報科学会 副会長・事務局長 元 日本医科大学)</p>	<p>■ <b>IRI 長谷支部</b> (従たる事務所) 支部長: <b>池上 直彦</b> 理事 (伊那市議会議員、元 長野県伊那市 長谷総合支所長、 元 伊那市観光協会観光 プロモーター) 電話: 0265-98-2211, Fax: 0265-98-2029 E-mail: iina00093.ikegami@gmail.com 支部: 〒396-0401 長野県伊那市長谷非持 2654</p> <p>■ <b>IRI 弘前支部</b> (従たる事務所) 支部長: <b>服部 洋之</b> 理事 ((株)先端機能画像医療研究センター 取締役営業開発推進部 部長) 〒105-0001 東京都港区虎ノ門 5-13-1 虎ノ門 40MT ビル 4F 電話: 03-3436-2310, Fax: 03-4346-3177 E-mail: hiroyuki.hatsutori@cafi.jp 支部: 〒036-8003 青森県弘前市駅前町 15-3 武田ビル 電話: 0172-31-0818, Fax: 0172-31-0828 E-mail: s.matsuyama@psp.co.jp</p>
<p>■ <b>IRI 本部</b> (主たる事務所) (IRI 連絡先 当欄下記) ■ <b>IRI 情報・研究センター</b> 本部長・センター長: <b>山本 幹男</b> 理事長 事務局長: <b>高木 治</b> IRI 情報研究センター 科学部長 実務主任: <b>古谷 祐子</b> IRI 連絡先 〒263-0051 千葉市稲毛区園生町 1108-2 4 階 電話: 043-255-5481, Fax: 043-255-5482 E-mail: iri@a-iri.org http://www.a-iri.org/iri-jp/</p>	<p>■ <b>IRI 京都大支部</b> 支部長: <b>別華 薫</b> (BECKER, Carl Bradley) 理事 (京都大学 医学部内 政策のための科学ユニット 特任教授) 〒606-8501 京都市左京区近衛町 京都大学 医学部内 電話: 075-753-9486, Fax: 075-753-9486 E-mail: becker.carlbradley.5e@kyoto-u.ac.jp</p>

海外支部

<p>■ <b>IRI 北戴河支部</b> (中国河北省) 支部長: <b>王 鳳桐</b> 主任研究員 (中国 河北省 医療気功病院 院長) 河北省医療気功病院 内 中国 河北省 北戴河東経路 198 号 電話: +86-335-4025753 Fax: +86-335-4025754 日本連絡先: IRI 情報・研究センター</p>
---

研究組織等

<p>■ <b>IRI 倫理委員会</b> 委員長: <b>河野 貴美子</b> IRI 副理事長</p>	<p>■ <b>IRI 幸福社会研究所</b> (連絡先: IRI 情報・研究センター内) 所長: <b>伊藤 武彦</b> 和光大学 教授</p>
<p>■ <b>IRI 生体計測研究所</b> (IRI 情報・研究センター内) 所長: <b>河野 貴美子</b> 副理事長 (元 日本医科大学)</p>	<p>■ <b>IRI 生命哲学不知火研究所</b> 所長: <b>北岡 秀二</b> (国際生命情報科学会 特別顧問、 元 人間サイエンスの会 顧問、元 法務政務次官・ 元 参議院議員・参議院文教科学委員長) E-Mail: ryozan@stannet.ne.jp</p>
<p>■ <b>IRI 生体放射線研究室</b> (IRI 情報・研究センター内) 室長: <b>山本 幹男</b> 理事長</p>	
<p>■ <b>IRI 健康科学研究所</b> (IRI 情報・研究センター内) 所長: <b>河野 貴美子</b> 副理事長 (元 東邦大学 理学部 非常勤講師、元 日本医科大学)</p>	<p>■ <b>IRI 理論物理学研究所</b> 所長: <b>種市 孝</b> (元 東京大学、電気通信大学) 〒206-0021 東京都多摩市連光寺 1-35-22 E-mail: sanshiro201@dream.bbexcite.jp Fax: 042-356-0283</p>
<p>■ <b>IRI 健康法普及会</b> (IRI 健康科学研究所付属) 会長: <b>伊藤 正敏</b> (東北大学 名誉教授、 仙台画像検診クリニック 院長)</p>	

<p>■ <b>IRI-College</b> (アイルカレッジ) (IRI 情報センター内) 学 長: <b>山本 幹男</b> 理事長 http://iri-college.org/ 副学長: <b>河野 貴美子</b> 副理事長 E-mail: npo.iri.college@gmail.com</p>	<p>■ <b>IRI 自然愛好会・自然研究会</b> (IRI 情報センター内) 会長: <b>世一 秀雄</b> (IRI 情報研究センター 技術部長) E-mail: yoichi@npo-iri.org</p>
---	---

<p>■ <b>IRI 「いやしのビル」企画委員会</b> 委員長: <b>山本幹男</b> IRI 理事長 電話 090-9232-9542 E-mail: nsnpoi@gmail.com</p> <p>■ <b>IRI</b> (仮称)「潜在能力科学研究所」創立責任者: 同上</p>
---

連携組織

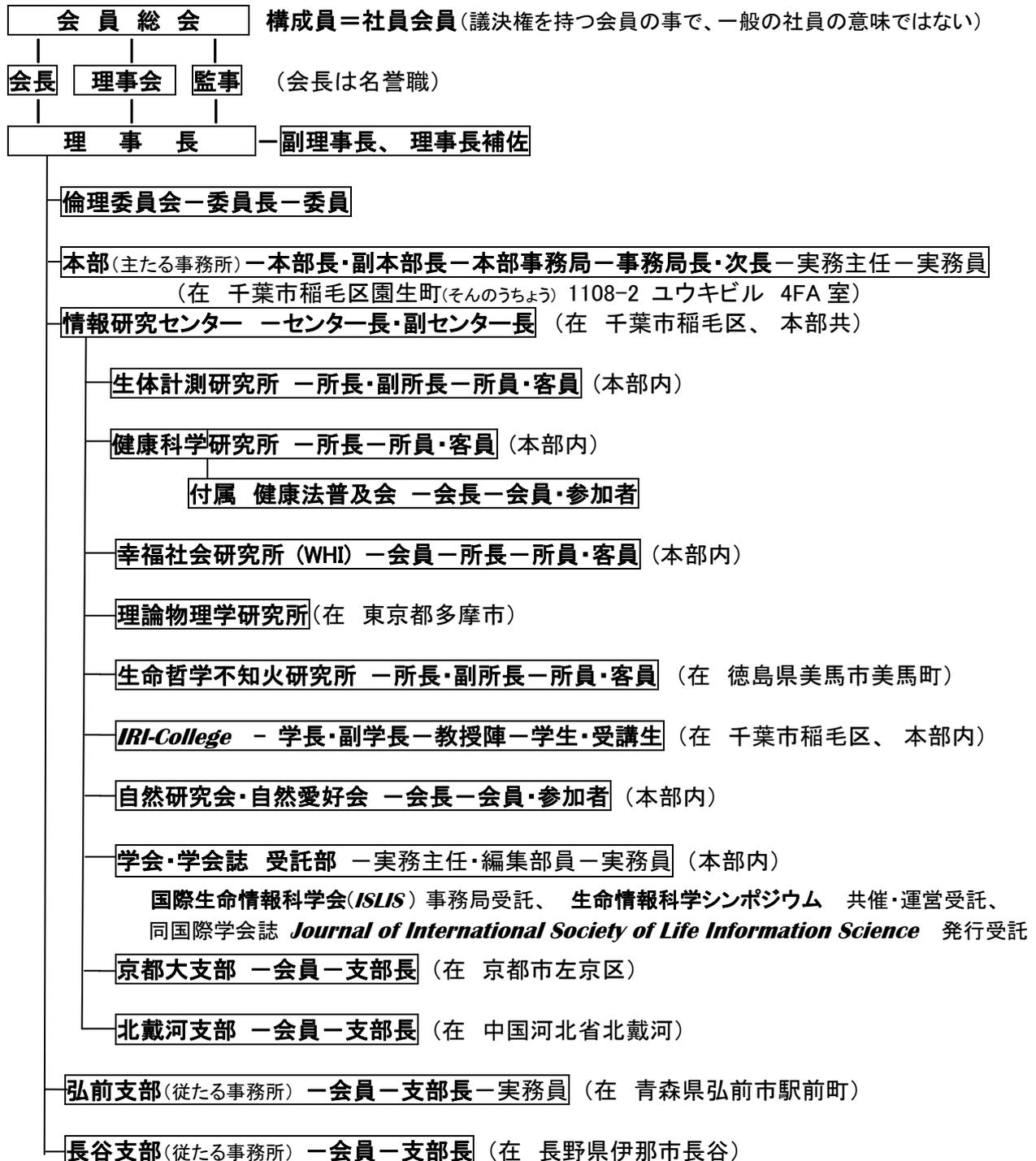
<p>事務局受託: <b>国際生命情報科学会 (ISLIS)</b> http://www.islis.a-iri.org/ islis@a-iri.org IRI 情報・研究センター内 事業受託: <b>科学平和文化財団 一般財団法人 (SPC-F)</b> 理事長 山本幹男 ご指導: <b>帯津三敬病院 帯津 良一</b> 名誉院長 医学博士</p>
--

## NPO - International Research Institute (NPO-IRI)

特定非営利活動法人 国際総合研究機構 (略称:NPO-IRI、アイリ)

### 組 織 図

2022 年 5 月 25 日草案版



(法第28条第1項関係様式)

## 令和3年度 監査報告書

特定非営利活動法人 国際総合研究機構  
理事長 山本 幹男 殿

令和4年5月6日

特定非営利活動法人 国際総合研究機構の令和3年4月1日から令和4年3月31日までの令和3年度の活動報告、事業報告書、活動計算書、貸借対照表、財産目録について監査を行った。

監査の結果は下記の通りである。

### 記

1. 事業は本会の目的を達成するために、事業計画に基づき適正に執行されていることを認める。
2. 財務は本会定款に従い本会事業のために正しく運営されていることを認める。
3. 活動計算書、貸借対照表、および財産目録は、本会定款に従い本会の財産および収入支出状況を正しく示しているものと認める。

以上

特定非営利活動法人 国際総合研究機構

監事

北川 壽 昭



監事

大山 亨

